

平成 19 年



# 電気学会 電子・情報・システム部門大会

## 開催案内と一般講演・公募企画セッションの募集



(第 3 報)

いよいよ公募企画セッションの応募締切が近づいて参りました。応募を検討されている方はお急ぎください。

【会期】平成 19 年 9 月 4 日(火), 5 日(水)

【会場】大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス (〒599-8531 堺市中区学園町 1 番 1 号)

【募集内容】以下の分野について、一般講演と公募企画セッションへの応募を歓迎いたします。

＜分野＞ 電子材料, 電子デバイス, 電子・集積回路, 光・量子エレクトロニクス, 医用電子・生体工学, 電子応用, センシング, 通信・ネットワーク, マルチメディア, 音声画像処理・認識, 制御・計測, ロボティクス, ソフトコンピューティング, システム, ソフトウェア・情報処理, エレクトロニック・コマース, 社会・環境システム

(1) 一般講演

発表の内容は、最近行った研究および調査の結果、または成果をあげた新しい企画および試験結果の報告、新製品の技術的紹介などで、学術的に価値のある未発表のものに限ります。なお、内容が不適当と認められるものは採択いたしません。

(2) 公募企画セッション 以下を一括して募集します。

・セッションのテーマ, オーガナイザ, 座長 (オーガナイザと同一でも可)

・セッションを構成する発表講演 (5 件程度以上)

公募企画セッションは、研究成果発表のほか、パネル・ディスカッションやワークショップ形式による話題性の高いテーマについての議論、情報交換の場とすることも可とします。公募企画セッションの採否は、大会委員会が決定します。

【応募資格】特に問いません。会員以外の発表も歓迎します。

【応募上の制限】

(a) 講演は 1 人 1 件を原則とします (同一人が数件の応募論文に共著として参加することはさしつかえありませんが、内容が極めて類似したものを数件にわたって発表することは認められません)。

(b) 使用言語は、日本語または英語とします。

(c) 原稿はワープロ作成したものを PDF フォーマット化し、そのファイルを C 部門大会ホームページから電子投稿していただきます。原稿はそのまま CD-ROM 化された講演論文集に収めますので、「電気学会 電子・情報・システム部門大会発表論文の原稿の書き方」(大会ホームページから入手可能) に従い作成して下さい。

(d) 頁数は、A4 判用紙で 1~6 頁程度とします。

【発表時間】1 件あたり 20 分 (討論含む)。公募企画セッションでの講演も 1 件あたり 20 分を目安とします。

【申込期限と原稿締切】

(1) 一般講演 講演申込, 原稿提出は、それぞれ、平成 19 年 5 月 21 日 (月), 7 月 2 日 (月) を締切とします (必着)。具体的な手続きの方法は、下記ホームページを参照してください。

(2) 公募企画セッション セッションのテーマ, オーガナイザ, 座長 (オーガナイザと同一でも可), セッションを構成する発表講演 (5 件程度以上) 題目, 講演者氏名を「公募企画セッション申込書」(大会ホームページから入手可能) に記入いただいた上、平成 19 年 4 月 6 日 (金) までに大会係に送付下さい (必着)。セッションを構成するすべての発表講演の講演申込, 原稿提出の締切は一般講演と同じです (必着)。

【表彰】本大会における優秀論文発表者および優れたセッションオーガナイザに下記の賞を贈呈いたします。

優秀論文発表賞 (優れた論文を発表された、大会期日内で満 35 歳程度以下の方) 若干名

企画賞 (優れたセッションを企画実行された C 部門登録者の方) 若干名

C 部門奨励賞 (優れた論文を発表された C 部門登録者で、大会期日内で満 35 歳程度以下の方) 若干名

また、参加者数が多かった企画セッションに対しては、優遇措置の制度があります。

【部門誌への投稿】例年と同様に、C 部門大会での講演の中から優秀な研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集を平成 20 年 7 月号に予定しています。大会での討論結果をもとに論文として完成させ、奮ってご投稿下さい。

【大会参加費】会員：不課税、会員外：消費税込み (講演論文集一冊を含む)

(a) 正員 (協賛学会員を含む) 11,000 円 (b) 准員・学生員 (協賛学会員を含む) 3,000 円

(c) 会員外 14,000 円 (d) 会員外学生 6,000 円

\*ただし、会員外学生の中で希望者については、本参加費をもって電気学会への加入を認めます (平成 19 年度分会費に充当)。

【CPD 受講証明サービス】本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者継続教育（CPD）受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ（<http://www.iee.or.jp/honbu/cpd.html>）をご覧ください。

【主催】電気学会 電子・情報・システム部門

【共催】電気学会 関西支部

【協賛】（依頼中）映像情報メディア学会、エレクトロニクス実装学会、応用物理学会、計測自動制御学会、システム制御情報学会、情報処理学会、照明学会、電子情報通信学会、日本 e-Learning 学会、日本感性工学会、日本生体医工学会、日本設備管理学会、日本知能情報ファジィ学会、レーザー学会

【電子・情報・システム部門大会ホームページ】<http://www2.iee.or.jp/~eiss/conf2007/>

【問い合わせ先】(社) 電気学会 事業サービス課 電子・情報・システム部門大会係

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizon ビル8階

E-mail: [conf21c@iee.or.jp](mailto:conf21c@iee.or.jp) Tel: 03-3221-7313 Fax: 03-3221-3704